

日常の不調や声、
聴こえの悩みまで
診断からリハビリまで
手厚くサポート

大津 和弥 院長

耳鼻咽喉科医。三重大学附属病院、医療法人協仁会小松病院勤務を経て、市立ひらかた病院耳鼻咽喉科部長就任。在任中に音声外科センター開設。2024年同院を開設。現在も市立ひらかた病院音声外科センター長併任。

手術が必要と診断された場合、多くのクリニックでは大きな病院への紹介にとどまるが、同院では大津先生が音声外科センター長を併任する市立ひらかた病院と緊密に連携し、大津先生自身が執刀することも可能だ。診察から治療、その後のフォローまで一貫して担える体制は、患者にとって大きな安心といえる。

「大津耳鼻咽喉科・ボイスクリニック」は、日常的な不調から専門的な声の悩みまで幅広く対応するクリニック。全国的にも専門とすることが少ない「音声外来（ボイスクリニック）」を備え、関西全域から患者が訪れる。音声外来は声枯れや声が出にくいといった声の異常を専門的に診る外来で、声帯マヒやポリプ、痙攣性発声障害などが原因となることもあるという。「他にも、喉頭がんなどの病気が隠れている可能性もあります。気になる症状があれば、早めにご相談いただきたいですね」と大津先生。疾患に応じた治療法を提案するとともに、リハビリが必要な場合は言語聴覚士が音声リハビリや嚥下機能のリハビリで手厚くサポートする体制も整えている。

言語聴覚士が在籍する専門性を生かし、ボイスクリニックならではの補聴器の提案にも力を注ぐ。広い聴力検査室を完備し、言語聴覚士がフィッティングから試聴・調整まで細やかにサポート。補聴器販売企業と提携しており、患者の状態や生活スタイル、聴こえ方の特性に合った一台を丁寧に提案している。補聴器は日常生活の質に直結するため、使用環境や聴こえ方の変化に応じた継続的な調整が欠かせない。大津先生は補聴器相談医の上位資格にあたる「補聴器適合判定医」を取得しており、医師の専門的な視点から最適な一台を選定。導入後のフォローも含め、長く安心して使い続けられる体制を整えている。

声や聴こえの悩みだけでなく、耳鼻咽喉科用CTなどの先進機器を院内に揃え、「まちの耳鼻咽喉科」としても精度の高い診断を提供している。「中耳炎やアレルギー性鼻炎、副鼻腔炎などの診療も、幅広く対応できますので、どうぞお気軽にご相談ください」と大津先生。子どもから高齢者まで、地域の身近なかかりつけ医として日々安心して通える環境を整えている。

大阪では数少ないボイスクリニック

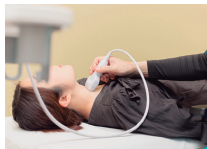
言語聴覚士による充実のリハビリ



Pick up

大津先生が手術を担当することも

診察から手術、その後のケアまで一貫して大津先生が診てくれることに、安心を感じる患者が多いという。



甲状腺やリンパ節の病変を検出する頸部エコー。



広々とした聴力検査室でより正確に聴力を検査。



耳鼻咽喉科ではまだ珍しい専用CTも導入。

DATA

大津耳鼻咽喉科・ボイスクリニック

高槻市西町65-2 1F
☎072-693-4888



診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~12:00	●	●	●	/	●	●	/
16:00~18:30	●	●	●	/	●	/	/